

不祥事防止マネジメント講座

◆ 研修目的 ◆

企業の不祥事が相次いでいます。不祥事の影響は、単に企業イメージを一時的に低下させるレベルにとどまるものではありません。従業員の大量解雇といった悲劇を生み出す場合もあれば、企業自体が消滅してしまう場合もあります。

こうした状況の中、私どもは「不祥事防止のためには、制度作りに加えて、効果的な教育研修が不可欠」をコンセプトに講座を開講しております。

◆ 研修概要 ◆

- ・最適人数 … 20名～40名（アイランド形式：6グループ程度）
- ・対 象 … ミドルマネージャークラス
- ・研修時間 … 半日（4時間程度が標準）

* 事前アンケートを、参加者本人と、組織メンバーに実施（研修実施3日前までに回収）

◆ 研修の主な内容とタイムスケジュール案 ◆

導入講義	13:00 ～13:40	不祥事発生 の心理メカニズムとは	①事例「普通の人々の起こした不祥事」 ②心理実験に見る「普通の人々の心の魔」 ③事例から探る不祥事発生の心理メカニズム ④「合理化」と「同調・服従」の研究	不祥事は 「自分ごと」!
	13:40 ～14:30	「業務」の視点からの 自職場の現状分析 および対策構想	【現状分析】 ①ミニ演習「あなたならどうする？」 ②講義：不祥事を生む業務条件 ③シート「業務の『危険条件』の現状分析」 ④チーム内相互発表	業務にはこんな 危険要素が!
14:30 ～15:10	【対策構想】 ①講義：業務変革構想の視点 ②「内部牽制」の視点 ③シート「業務の『危険条件』への対策」(A)		業務をこう 変えてみよう	
「組織」を変える	15:20 ～16:20	「組織」の視点からの 自職場の現状分析 および対策構想	【現状分析】 ①診断のフレーム解説 ②部下アンケート結果によるGUESS WHO ③診断結果の読み方 ④シート「組織の『危険条件』の現状分析」 ⑤チーム内での相互報告	組織にはこんな 危険要素が!
	16:20 ～17:00		【対策構想】 ①講義：合理化の連鎖を断ち切る「GLの『本心』」 ②シート作成「職場倫理マニフェスト」(B) ③チーム内発表（上記A+B） ④まとめ講義、今後の課題	自分をこう 変えてみよう